

熊本県看護連盟

ひごつばき

HIGO TSUBAKI

vol. 44

2022.10.4発行

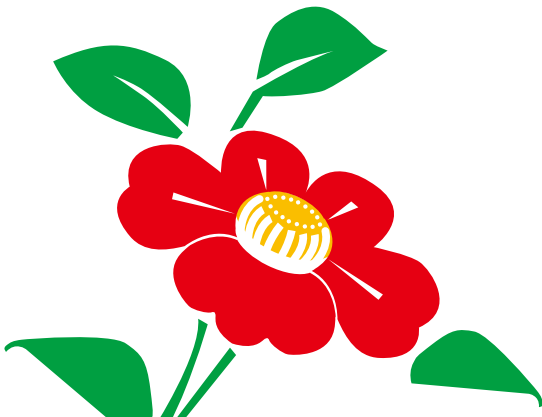


自由
茂木 敬子



CONTENTS

会長あいさつ	2P
国会議員たより	3P
2022年度 熊本県看護連盟通常総会・総決起大会	4~5P
2022年度 新役員・支部長あいさつ	6P
2022年度 日本看護連盟通常総会・総決起大会	7P
令和4年度 若手・新入会員研修報告	7P
第26回参議院選挙結果	8~9P
会員研修報告	10P
新会員の声	10~11P
会員数・お知らせ・編集後記	12P



熊本県看護連盟会長あいさつ

Greetings



熊本県看護連盟 会長 矢野 メリ子

猛暑が続いた長い夏も峠を越え、頬にあたる風も心なしか秋の気配を感じるようになりました。会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか？

日頃より看護連盟事業にご支援・ご協力を頂きありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は変異を繰り返し、いまだに猛威を振るい収束が見通せない状況です。長期にわたる対応に心身ともに負担が増大する中、使命感を持ってそれぞれの部署でのご活動に心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、令和4年度の熊本県看護連盟通常総会は5月15日に開催し、会員200余名の出席の中滞りなく終了することができました。2022年度も活動計画に基づき事業を進めてまいります、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

今年は参議院選挙年でありました。組織内候補予定者として「友納理緒さん」が決定し、2月25日に「とものおを応援する会」が立ち上がり短期決戦で活動してまいりました。7月10日投開票が行われ、174,335票を獲得し当選を果たしました。熊本県では6,951票、全国5位の成績でした。短い期間に、会員の皆様方のあたたかいそして熱い力を結集して戦った結果かと思ひます、皆様 本当におめでとうございました。また、熊本県選挙区では松村祥史先生が大差で4回目の当選を果たされました。誠にありがとうございます。

友納議員は、7月27日の全国会長会であいさつに立ち、給与の問題、働き方改革、物価高騰の中での訪問看護ステーションや助産所等小規模事業者への支援要望等しっかり仕事をしていきたいと意気込みを語られました。

熊本県看護連盟は、会員の皆様お一人おひとりが安心して働けるための労働環境や、処遇改善等看護職の地位向上に向けて4名の議員の先生方との連携を保ち活動を進めてまいります。

最後になりましたが、皆様のご活躍・ご健勝をお祈りしご挨拶と致します。

熊本県看護協会会長あいさつ

Greetings



熊本県看護協会 会長 本 尚美

猛暑の夏から厳しい残暑が続いておりましたが、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。

新型コロナウイルス感染症は、7月初めから新たな変異株による新規感染者が急増し、医療への負荷もさらに増しています。長期にわたり感染対策に取り組み、医療・介護・保健所など様々な場面において、最前線で地域医療を支えていただいている皆様に心から敬意と感謝を申し上げます。

6月25日に開催した熊本県看護協会の通常総会は、感染対策を徹底して3年ぶりに会場に参集しての開催が出来ました。審議事項は役員改選など全て承認され、新体制で事業を進めております。今年度の重点政策として、①地域包括ケアを支える看護提供体制の構築 ②看護職の働き方改革の推進 ③看護の質向上と人材育成 ④地域における健康危機管理体制の強化に取り組んでいます。

日本看護協会では、2022年度から重点政策とは別途、専門職として看護の発展を目指す上で極めて重要な政策課題であり尚且つ関係者間の合意を十分に得たうえでの法律改正を要するものを『重点課題』として位置づけて中長期的に取り組めます。また、看護職が働き続けられる環境づくりには、夜勤負担、暴力・ハラスメント、仕事のコントロール感、仕事・役割・責任等に見合った評価と処遇（賃金）についての課題解決が求められています。

働く環境や処遇改善のためには、看護職も政治への関心を持ち行動することが必要です。この度の参議院議員選挙では、皆様の力強い応援により友納理緒参議院議員が誕生しました。これからの看護政策の実現に向けて貢献していただけるものと期待しております。

看護協会は、コロナ禍であっても看護職の皆様一人ひとりが安心して役割を發揮できるよう、今後も看護連盟と連携して、教育の充実と労働環境の整備、組織力強化に尽力いたします。

最後に、熊本県看護連盟とともに要望していました令和4年度の県予算について、要望通りの予算措置が講じられたことをご報告いたします。

会員の皆様方には、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

国会議員たより

Messages



衆議院議員 あべ 俊子

7月の第26回参議院選挙にて、とものおさんがご当選されました。誠にありがとうございます。看護師はもちろん、弁護士としても、より安全な看護の職場の実現にご尽力いただけるものと存じます。とものおさんのご当選にご支援くださいました看護連盟の皆様方には、自民党国会議員としても御礼を申し上げます。

コロナ禍では、現場の看護師不足が顕著になりました。これは、看護師の絶対数が少ないというのではなく、医療制度の在り方、人員配置、地域医療への移行など、複数の要因が絡まったものです。一つ一つを解きほぐし、より良い看護を提供するための現場に変えていかなければなりません。

現在、次の医療計画の議論が深まっております。コロナによってオンライン診療は大きく前進し、「DtpWithN」による診療が主流となってくるでしょう。災害時派遣の看護師確保など、医療だけでなく社会全体の安全を支える役割が求められています。看護師に期待される役割が増えるなか、現場の看護職の業務内容も変化する、人材確保や研修参加にご理解とご協力をお願いしなければなりません。大きな役割を担う看護職の処遇改善に、引き続き取り組んでまいります。

よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。その実現に向けて、看護系議員として、とものおさんと一緒に努力してまいります。いつの時も政策立案の基本は現場の声です。皆さまのお声をお聞かせください。



衆議院議員 たかがい 恵美子

熊本県看護連盟の皆様、日頃よりご支援を賜りまして誠にありがとうございます。また、緊張感の続くいのちの現場で、思いやり看護の尊い使命を尽くして下さっている皆様とご家族の皆様に、心より感謝を申し上げます。

猛暑が続いた参議院選挙におきまして、見事な成果を勝ち得ることができ安堵しております。看護連盟の思いを遂げる新たな政治活動のスタートに期待を膨らませております。

7月8日には、難病を抱え満身創痍であっても国家国民のため全身全霊を投じた安倍晋三元総理大臣がテロ事件の犠牲となり尊い生命を奪われました。ご生前のご功績を偲び衷心からご冥福をお祈りいたします。政治における精神的支柱とも言うべき偉大な存在をなくし、周囲がひとさき空虚な喪失状態に陥っています。どんなときでも踏みとどまることなく前へ向かう在りし日の姿を胸に、思いやりと感謝の心で微力を投じてまいる所存です。

末筆ながら、熊本県看護連盟の更なるご発展と会員各位のご健勝を祈念申し上げます。



参議院議員 石田まさひろ

熊本県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナ蔓延をはじめ、多くの困難があるにも関わらず医療の最前線に立ち続け、熊本県民の健康を守るために力を尽くされている皆様は心より感謝と敬意を申し上げます。

今夏参議院選挙中、安倍晋三元総理が凶弾に倒れる痛ましい事件が起きてしまいました。事件の映像が報道されましたが、そこには「看護師さん」と呼ぶ声が記録されています。応急処置にあたったのは看護師たちです。安倍元総理のご逝去は残念でありませんが、危機的状況のなかで看護師がとっさに対応したことは大変誇らしく、改めて看護職の重要性を感じました。

コロナ蔓延前の社会活動へ戻ろうと、感染類型の見直し等が検討されています。しかし、医療現場ではスタッフ不足や、コロナ感染の影響により休まざるを得ないスタッフが有給消化での対応を迫られたりする等、厳しい状況が続いています。社会が通常の活動を行うならば、医療も特別な対応ではなく通常の対応で済むように、並行して抜本的に体制を変えるべきです。このことについて、厚生労働委員会閉会中審査にて質問を行い、対応を求めました。政治は「現場」と共にあります。現場で起きていること、その声を引き続きお聞かせください。私も国会という現場で日本の医療を守るため、看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために、引き続き尽力して参ります。



参議院議員 友納理緒

新型コロナウイルスの感染の再拡大が続くなか、日々医療の最前線で尽力されている皆さまに心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

この度、第26回参議院議員通常選挙にあたり、熊本県看護連盟の皆さまから多大なるご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。いただきました「17万4335票」という大切な票の1票1票の重みを日々実感しております。

今回の選挙では、「看護の明日をつくる」「看護をまもることは、いのちと生活をまもること」をスローガンにさまざまな政策の必要性を訴えてまいりました。人員配置や働き方、処遇、子育てとの両立など看護職の働く環境を整えることは、決して看護職だけの問題にとどまるものではなく、安全かつ充実した医療・看護の提供につながるものです。助産師外来や院内助産の推進、保健師の増員、訪問看護の充実など看護に関する制度を整えることは、すべての世代の皆さまが穏やかに社会で生活するために欠かせないものです。

看護にとってこれからの6年はとても重要な6年間となります。看護職の視点から気づいたことを、弁護士の観点から分析し解決していくこと、これが立法院における私の役割です。訴えた政策を、現場の課題を、皆さまと共有させていただきながら、法律や制度の見直しに義務感と責任感を持って取り組んでいきます。

看護連盟、看護協会の皆さまとともに歩む6年間とさせていただきます。ありがとうございます。

どうぞ今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2022年度 熊本県看護連盟 通常総会・総決起大会

開催日 2022年5月15日(土)

会場 ホテル熊本テルサ テルサホール

通常総会 13:00~15:20

出席者 議長2名、役員11名、一般会員203名

委任状 4,967名

総決起大会 15:30~17:00

総数 5,183名



2022年度 熊本県看護連盟通常総会に参加して

熊本4支部 渡邊 智恵

熊本県看護連盟通常総会は、今年もコロナ禍で参加数が限られる中ではありますが「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」のスローガンの下、無事に開催されました。

昨年度は政治力・政策実現力の強化、組織力の強化・拡大を図るべく、会長会、青年部会、役員会、選挙対策委員会、研修会、交流会など多岐にわたり、めまぐるしく、そして活発な看護連盟の活動報告がなされました。

今年度は参議院選挙候補予定者である「とものうりお」氏を看護職代表の国会議員として送り出さなければならない重要な局面を迎える年です。そのために審議において、活動計画や予算、そして、選挙対策等が審議され議決されました。

本総会を終え、看護職を国会へ送り、看護職の未来がさらに明るくなるよう私自身も看護連盟活動について志気を高められた総会となりました。



審議事項

- 第1号議案 2022年度スローガン(案)
- 第2号議案 2022年度活動計画(案)
- 第3号議案 2022年度予算(案)

- 第4号議案 選挙対策(案)
- 第5号議案 役員選出(案)

2022年度スローガン

届けよう看護の声を!私たちの未来へ



新役員紹介

新役員の皆様 これからの活動よろしくお祈りします



退任役員紹介

永きにわたりご貢献いただきありがとうございました

『とものうりお』 総決起大会 in KUMAMOTO



総勢216名の参加がありパワフルな総決起大会となりました。

矢野会長の挨拶に続いて自由民主党熊本県支部連合会会長前川收氏や自民党県議団団長藤川隆夫氏、衆議院議員坂本哲志氏、参議院議員松村祥史氏、「とものうりお」応援に手上げを頂いた県議の方々、和木町議会議員木原泰代氏など総勢11名の来賓の方々、急遽駆けつけていただいた石田まさひろ議員にも激励の言葉をいただき盛大な大会となりました。



友納理緒(とものうりお)氏は「看護と法律。両方の専門知識をもったリーガルナースとして、みなさんの声を集めて、明日の看護を変えていきたい」と強く宣言されました。

2022年度 熊本県看護連盟役員・支部長 令和4年8月

役員・顧問			
会長	矢野 メリ子	幹事	瀬高 香澄
副会長	笹井 テルヨ	幹事	蓑田 純子
副会長	嶋田 晶子	幹事	田中 裕貴
幹事長	工藤 秀子	監事	高島 和歌子
財政部長	白石 登美代	監事	道端 由美子
幹事	税田 葉子	顧問	城 慶子
幹事	村上 元子	顧問	重松 節美

支部長			
熊本1支部	佐藤 友枝	県北2支部	佐藤 並子
熊本2支部	建岡 久美	天草支部	池崎 富美子
熊本3支部	蓑田 純子	県南1支部	村田 千福
熊本4支部	濱田 みね子	県南2支部	藤本 覚
熊本日赤支部	西村 佳奈美	県南3支部	前田 豊
県北1支部	税田 葉子	県南4支部	藤野 みつ子

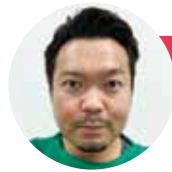
（新役員・支部長あいさつ）



幹事

森田 純子
(訪問看護ステーションまいん)

熊本3支部の支部長を務めて3年目となります。前回の参議院選挙では、コロナ禍であり選挙の準備期間も短い中で、会員の皆様のご協力、役員の方々の頑張りにより、「とものおりお」氏を当選させることができました。この経験は、看護職がこころ一つにまとまり、活動を行えば大きな岩も動かすことができるのだと、大きな自信につながりました。今後も皆様の力をお借りしながら、少しでも看護職の処遇や地位向上に結びつく活動ができれば良いと考えております。在宅医療の現場で働いていますが、生活の場で働く看護職の働く環境はまだまだ厳しい部分がたくさんあります。そういった部分を現場から発信していけたらと考えております。



幹事

田中 裕貴
(訪問看護ステーションCruto京町)

この度、熊本県看護連盟 幹事(青年部担当)に就任いたしました。平成21年の青年部立ち上げから看護連盟の活動に携わらせて頂いています。幹事として、青年部の活動をサポートしていきます。青年部の目標として「選挙における空中戦に強い組織づくり」を目指します。(空中戦とは、選挙の戦い方において、インターネットやSNSなどのメディアを活用した戦い方を言います)。そのためには、看護連盟活動も日常的にDX(Digital Transformation)を意識することが重要と考えております。まずはその足掛かりとして、今年から青年部主導で熊本県看護連盟のInstagramを開始致します。また、研修申し込み、アンケートなどはすべてペーパーレス化を行います。さらには、文章などデータの受け渡しはGoogleドライブ機能を使用し、クラウド上でやり取りを行い、物事を進めていきます。「わからないから」とか「苦手だから」と良いモノを排除するのではなく、連盟活動は時代と共に進化し、良いモノは取り入れていく柔軟性が重要だと考えております。今後とも青年部に期待ください。



熊本1支部長

佐藤 友枝
(桜十字熊本東病院)

この度、熊本県看護連盟熊本1支部の支部長を務めさせていただくことになりました。新型コロナウイルスの感染拡大の長期化の影響で、現場での看護師の疲弊ははかり知れないものがあると思います。今回の第7波では、熊本県下でも今まで以上のクラスターの経験をされた施設も多くあり、感染症の拡大の恐ろしさを改めて実感しました。そのような中、看護の底力を強く体感しています。いろいろな問題を抱えながらも前向きに患者・その家族の事を思い対応するその姿は、看護職としての使命と自身の役割を全うしている姿だと感銘を受けています。このような看護職の皆様の声や姿を政治の力を活用して支え続ける事。そのために、看護連盟会員が丸となって政治の場へ声を届ける事。その役割は多大だと感じています。私自身は微力ですが、皆様に支えていただきながらこの責務を果たしていきます。どうぞよろしくお願い致します。



熊本2支部長

建岡 久美
(表参道吉田病院)

この度、熊本2支部の支部長に就任いたしました。熊本地震から早6年、私事ですが家屋の半壊で熊本県看護連盟から災害見舞金を頂きました。気落ちしている中でとても有難く神棚に上げたのを思い出します。その節は本当にありがとうございました。日頃から何か返しが出来ないかと思っている中、今回の支部長のお話を頂きお引き受けした次第です。さて、新型コロナウイルス感染症発生から3年目を迎えようとしています。まだまだ感染対策で日々対応に追われている状況ですが、変化する様々な環境に順応していくことが求められます。支部活動につきましても皆様のご支援ご協力を頂きながら一歩ずつ進めていきたいと思います。



熊本日赤支部長

西村 佳奈美
(熊本赤十字病院)

この度、熊本日赤支部長を拝命しました。熊本日赤支部は熊本赤十字病院・熊本健康管理センター・熊本県血液センターの3施設で会員数665人です。支部長・幹事長・青年部幹事を含め9人の幹事で毎月役員会を和気あいあいと行っています。また各部署の連絡員はじめ会員も協力的で非常に助かっています。会員に対しては、看護連盟への理解がより一層深まるよう各部署の連絡員を通して、支部研修を積極的に開催し、年度末には研修会を多く開催した部署を表彰しています。今後も幹事をはじめ連絡員と共に活動を頑張りますのでよろしくお願い致します。



県北2支部長

佐藤 並子
(熊本リハビリテーション病院)

この度、県北2支部の支部長を務めさせて頂く事になりました。初めに、7月10日に投開票されました第26回参議院選挙で、看護の代表として立候補されました「とものおりお」氏が当選を果たされました事を看護連盟会員の一人としてとても嬉しく思います。全ての看護職が、コロナ禍で日々の対応に追われる中、限られた活動期間で全国5位という投票数を獲得できた事に、熊本県看護連盟の組織力の強さを実感すると同時に、これから支部長として果たすべき役割の大きさに不安を抱きながらも、頑張るぞと奮起しているところです。私達が働く環境が整い、全ての看護職が笑顔で働き続けられること、そして次世代の看護職のためにも、看護の代表を国政の場へ送る事の大切さを強く感じております。コロナ終息の見通しが立たない中、支部活動が思うように実施できない状況が続いておりますが、これから支部役員の方々と協力し、そして会員の皆様のご支援を賜りながらしっかりと連盟活動を行っていききたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



県南1支部長

村田 千福
(さくら病院)

今年度より県南1支部長を務めさせていただくことになりました。4月からさくら病院に勤務しています。まだまだ不慣れない点も多く、この大役を両立できるか心配です。長期にわたるコロナ禍において、看護連盟活動や研修が延期や中止と制限される状況です。さらなる会員の皆様のお力を借りて、様々なアイデアを取り入れ、支部運営を進めていきたいと思います。そして、看護職が将来に亘り、生き生きとやりがいを持ち働き続けられるような社会を目指し活動して参ります。微力ではございますが、どうぞよろしくお願い致します。



県南4支部長

藤野 みつ子
(オフィス藤野)

この度、県南4支部の支部長を拝命いたしました。県南4支部は連盟会員数が2021年度に比べて200名程度減少するという事態でのスタートとなりました。熊本県下でも最も会員数の少ない地区の一つになってしまいました。現在、6月の参議院議員選挙のための活動など支部長としての事務所掌もままならないまま日々が慌ただしく過ぎていく状況です。「とものおりお」氏が参議院議員選挙の当選を果たしましたので、今後は連盟会員の増員を目指すべく活動したいと思います。県南4支部は300床以上の病院は一つも無く、全てが中小規模病院です。中でも19床以下の有床診療所といわれている医療施設が多いことも一つの特徴だと思います。そのような病院の看護管理者の方には看護協会や看護連盟の入会を勧めていき、県南4支部としての組織化を図っていきたくと思っています。県南4支部の皆様はじめ、熊本県看護連盟会員の皆様どうぞよろしくお願い致します。

2022年度日本看護連盟通常総会及び「とものおりお」総決起大会

県南1支部 訪問看護ステーションCruto京町 田中 裕貴



開催日 2022年5月25日

会場 ザ・プリンスパークタワー東京

代議員として、日本看護連盟通常総会への参加は4回目となりました。毎回のことながら総会に参加すると「看護と政治は強く結びついている」こと、「自分たちの職場環境を良くするためには看護の代表を国会に送り出す必要がある」ことを強く感じ、心に火が付いたような感情の高ぶりを感じた総会でした。今期、私は熊本県の青年部担当幹事の役割を担う予定になっていたため、中央の青年部幹事が選挙を控えるなか、どのような報告や指針を打ち出すか注目をして総会に臨んでおりました。報告事項の中でオンラインミーティングシステムを利用した会議運営、Google フォームを代表とする情報収集ツールの使用がスタンダードな事として青年部活動に浸透していることが報告されていました。また、今期のメインである選挙活動には、SNSや動画配信などの所謂、空中戦を強く意識した活動が打ち出されていました。しかし、候補予定者の決定が例年よりも遅れ、十分な効果を得られているかは疑問が残りました。連盟活動そのものをDX(Digital Transformation) 化することにチャレンジして

あり、その事自体に好印象を受けました。熊本県の青年部においてもオンラインミーティングシステム導入は勿論のこと、研修や会議でのアンケートは紙媒体を廃止しています。今後も中央の青年部の指針を取り込みながら、熊本県としての色を出していけるような活動をしていきます。総会終了後には、「とものおりお」総決起大会が開催され、安倍晋三先生、遠藤利明先生、加藤勝信先生、あべ俊子先生が応援のご挨拶をされました。特に、安倍先生の応援のご挨拶は現在の状況を考えると感慨深いものになりました。その他、地域ブロック単位、都道府県別単位で「とものおりお」先生を応援する動画やステージパフォーマンスが行われました。「とものおりお」氏は自身のスピーチの中で「看護を守ることは、いのち・生活を守ること」を力強く訴えられていたのが印象的でした。今回、日本看護連盟通常総会及び「とものおりお」総決起大会に参加し改めて、看護連盟活動の必要性と重要性に気付くことができました。

青年部活動報告 | 令和4年度若手・新入会員研修会

熊本県看護連盟 青年部委員長 段下 健



令和4年6月3日、6月10日に令和4年度若手会員・新入会員研修会を熊本県看護連盟青年部が主体となり開催いたしました。現在は新型コロナウイルス感染も徐々に落ち着いてきている段階ですが、6月は新型コロナウイルス感染拡大が懸念されており、集合型の研修の開催が難しい状況でした。そのため、今回の研修もオンラインを活用し、「看護連盟の未来へよいドン！」のテーマのもと、開催しました。オンライン研修での開催でしたが、それぞれ約70名参加していただきとても嬉しく思いました。今回の研修では、看護連盟についての説明に加え、第26回参議院選挙前ということもあり、投票方法の説明と、「とものおりお」氏についてのご紹介をさせていただきました。投票方法の説明では、事前に熊本県看護連盟青年部のメンバーで、実際の投票箱などを選挙管理委員会などに問い合わせを行い準備し、投票方法の動画を撮影し、研修会で動画上映をしました。研修会参加者にも、実際に投票に行ったことがない参加者もいて、「実際の投

票方法がわかった」「留意点なども記載されわかりやすかった」などの意見も聞かれました。今後の看護の未来を担っていくのは、若手看護職です。まだまだ、国政の場に代表議員を送り出す意味や選挙に行く必要性を周知できていないため、若い世代の投票率が低いのが現状です。そのため、熊本県看護連盟青年部では、楽しく看護連盟を知ってもらい、1人でも多く選挙に行き、国政の場に代表議員を送り出す意義を理解してもらえるような研修会やポリナビの開催を行なっていきたいと思います。令和5年1月ごろに熊本ポリナビを開催予定です。現在企画の段階ですが、今までにない内容を企画しています。是非多くのご参加をお待ちしています。最後に、熊本県看護連盟のInstagramを開設いたしました。興味のある方はぜひご覧ください。

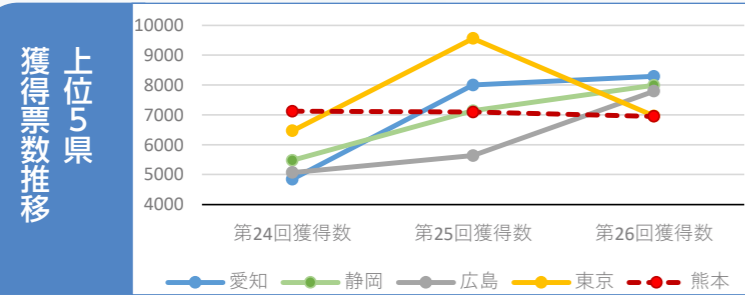




第26回参議院選挙結果

令和4年7月10日、第26回参議院選挙の結果『ともりのりお』氏が見事当選されました。短い選挙期間でありましたが熊本県看護職の頑張りと集中力で高得票を取ることができました。会員の皆様とともに祝福したいと思います。熊本県看護協会の全面的な支援を受け、看護連盟非会員施設等への働き掛けなど多くの活動をしていただきました。

熊本県看護連盟は1万票獲得を目標に活動してまいりましたが6,951票という結果でした。目標には届かなかったのですが全国5位という成績で前回より順位を上げることができました。また、熊本県は医療・介護・福祉関係候補者8名の中で1位を獲得することができました。



順位	第24回 たかがい恵美子		第25回 石田まさひろ		第26回 友納理緒	
	都道府県	得票数	都道府県	得票数	都道府県	得票数
1	長崎	8711	東京	9560	愛知	8293
2	熊本	7122	岡山	8260	静岡	7993
3	岡山	6955	愛知	7999	広島	7798
4	福島	6871	長崎	7479	東京	6963
5	東京	6471	静岡	7137	熊本	6951
6	宮城	6060	熊本	7092	福島	6294
7	福岡	5980	兵庫	6747	栃木	6026
8	新潟	5767	神奈川	6632	岡山	5404
9	静岡	5480	千葉	6313	富山	5319
10	広島	5074	大阪	6135	長崎	5293

各支部の活動

短期間であったので名刺やリーフレットを直接看護管理者に依頼した。

リーフレット等のグッズは看護職のみならず、広く一般の方々にも配布をお願いした。

松村・友納二つ折り名刺は実際投票所に持参し活用してもらえた。

街宣車に乗車し候補者への投票をお願いして回った。

看護学生へ政策論の講義で投票行動の重要性を話した。

「応援する会」入会のお礼はがきを発送し好評であった。

各施設管理者や友人、知人など様々な方に電話で投票依頼をした。



支部別得票数

見てみよう…
自分の市町村

支部	市町村	第25回		第26回		前回の票差	会員数差
		石田議員	居住別会員数	友納	居住別会員数		
熊本1~4 日赤	熊本市中央区	510	947	555	910	45	-37
	東区	916	1138	928	1167	12	29
	西区	287	348	300	353	13	5
	南区	566	900	724	909	158	9
	北区	433	513	407	496	-26	-17
	熊本市	2712	3846	2914	3835	202	-11
県北1	玉名市	252	223	227	252	-25	29
	荒尾市	92	42	85	40	-7	-2
	玉東町	11	12	17	14	6	2
	南関町	25	17	26	12	1	-5
	長洲町	35	20	57	37	22	17
	和水町	67	39	37	37	-30	-2
県北3	山鹿市	278	191	203	157	-75	-34
	菊池市	191	133	142	105	-49	-28
	合計	951	677	794	654	-157	-23
県北2	阿蘇市	50	63	54	26	4	-37
	合志市	192	202	190	203	-2	1
	大津町	138	123	159	95	21	-28
	菊陽町	197	165	199	157	2	-8
	南小国町	7	2	6	1	-1	-1
	小国町	13	3	10	3	-3	0
	産山村	2	1	2	0	0	-1
	高森町	17	5	11	4	-6	-1
	西原村	34	22	48	16	14	-6
	南阿蘇村	32	15	37	19	5	4
	合計	682	601	716	524	34	-77
天草	天草市	1141	610	998	519	-143	-91
	上天草市	142	138	177	133	35	-5
	苓北町	55	23	45	19	-10	-4
	合計	1338	771	1220	671	-118	-100
県南1	宇城市	200	136	151	116	-49	-20
	宇土市	75	96	81	70	6	-26
	美里町	39	18	34	14	-5	-4
	御船町	72	56	72	59	0	3
	嘉島町	47	46	28	47	-19	1
	益城町	111	119	127	110	16	-9
	甲佐町	40	28	36	33	-4	5
	山都町	77	12	50	10	-27	-2
	合計	661	511	579	459	-82	-52
県南2	八代市	325	189	363	194	38	5
	氷川町	29	20	25	15	-4	-5
	合計	354	209	388	209	34	0
県南3	水俣市	105	119	65	128	-40	9
	芦北町	52	35	98	28	46	-7
	津奈木町	11	17	14	15	3	-2
	合計	168	171	177	171	9	0
県南4	人吉市	122	132	79	25	-43	-107
	錦町	23	27	18	5	-5	-22
	多良木町	13	8	7	1	-6	-7
	湯前町	3	5	5	2	2	-3
	水上村	4	5	1	1	-3	-4
	相良村	19	10	7	5	-12	-5
	五木村	0	0	1	0	1	0
	山江村	6	12	12	1	6	-11
	球磨村	8	6	6	1	-2	-5
	あさぎり町	28	21	27	5	-1	-16
	合計	226	226	163	46	-63	-180
		61		52		-9	
総計		7092	7073	6951	6621	-141	-452

石田まさひろ議員と
あべ俊子議員も
応援に駆け付けて
くださいました！



▲石田まさひろ議員を囲んで



▲あべ俊子議員を囲んで



▲車から身を乗り出して投票を
呼びかけるあべ俊子議員

熊本県看護連盟会員研修会

講演「看護に愛を」 講師 由来ハウス オーナー 田尻 由貴子 氏



●熊本リハビリテーション病院 加藤 艶子

田尻由貴子先生は、自分の知識を生かし、予防看護から産後うつまで幅広く活動されています。また、新生児の遺棄事件が発生したことに対して、コウノトリのゆりかごを設置され、たくさんの新生児や親を助けていました。それがいま全国に広がっています。同じ看護師でありながら、この方はすごいと感じました。人はやろうと思えば、ここまでできるのだと感動し、可能性は無限なのだと感じました。自分でももっとできるのではないかなと思うようになりました。

看護する中では、患者や家族とのコミュニケーションを大切に、患者と家族の思いを傾聴し、自宅退院できるようリハスタッフと連携してきましたが、講義で言われた「カウンセリング、コーチング、メンタリング」ができたらもっと看護が面白くなるのではないかなと感じました。自分でも勉強していきたいです。

今回の講義の中で、すごく印象に残ったのが、「私には私の味がある。下手でも上手でも、あなたの味がでればいい」

日時 2022年9月15日(木) 14:00~16:30
会場 ホテル熊本テルサ テルサホール

との言葉です。十人十色であり、人と比べることなく、自分のできることを頑張ればいいのだと感じました。

また、私たちが好きな看護ができるのも、看護連盟が看護師の待遇を頑張って改善してくれているおかげであり、これに感謝し、これからも応援していきたいと思えます。

●熊本リハビリテーション病院 西口 明佳

国内唯一の母子を救う『このとりのゆりかご』の立ち上げに携わった田尻先生の貴重な体験談を聞くことができました。ブレない看護観をもちながら看護に取り組みながらも自分の家族と向き合いながらこられた姿は素晴らしい、現役を引退された今でもシェアハウスを開業するなど多くの活動をされていることに驚きました。生涯において、看護師において、すべてに愛がちりばめられているという言葉が印象に残っています。予期せぬ妊娠で宿命的命と、その母親を救う取り組みをされてきた体験談は衝撃で、命の大切さを改めて考えさせられると同時に、人を見ること、傾聴すること、マニュアル通りの言葉ではなく自分の感性や言葉で伝え、患者さんと関わることの大切さを再認識させられました。



Welcome!
ようこそ熊本県看護連盟へ

新 会員さんの声

一問一答 ①趣味は？ ②リフレッシュ方法は？
③抱負は？ ④看護連盟に一言！

熊本1支部

伊藤 結夢 (熊本託麻台リハビリテーション病院)

- ①映画鑑賞
- ②温泉に行ってリラックスすること
- ③健康第一で仕事に取り組んでいます
- ④毎回選挙に行っています！



熊本2支部

愛美 (新人1年目)

- ①飲むこと ビールが大好きです
- ②飲むこと 寝ること 子供の習いごとの応援
- ③1歩1歩、進んでいく
- ④研修は毎回勉強になります。臨床で実践できるよう頑張っていきます



熊本3支部

小橋 美和 (訪問看護ステーションまいん)

- ①映画鑑賞、読書
- ②子供の部活の応援・友人と出かける
- ③地域医療に貢献できるようこれからも頑張りたいと思います。
- ④看護代表議員さんを皆さんとともに応援していきたいと思えます。



熊本4支部

中野 真子 (桜十字病院)

- ①私の趣味は映画鑑賞です。友人と見に行くこともあれば1人で見に行くこともあります。映画を見ている間は悩みや嫌なことを忘れて没入することができます。コロナが流行した際にはサブスクを利用して自宅で見ることが増えました。
- ②友達や家族と一緒に美味しいものを食べたり、飲んだりしながら会話することでリフレッシュしていましたが、最近はコロナの流行により回数が減ってしまいました。自宅でゆっくり映画を見て気分転換をしています。
- ③初めて看護連盟に入り活動内容等聞いて、現場の声をどんどん発信して行ってほしいと思えました。今まで政治について興味は薄かったのですが、入会を機にニュースを見るようにしたいと思えます。
- ④労働環境が良くなることを大いに期待します。



熊本日赤支部

大山 瀬李華 (熊本赤十字病院)

- ①映画鑑賞
- ②ジョギング
- ③先輩方のように患者さんやその家族、同僚にも気遣いができる看護師を目指しています
- ④看護連盟にて開催されている研修に積極的に参加しより良い看護実践に努めていきたいと思っております



県北1支部

Y.I (20歳)

- ①食べ歩き、ドライブ
- ②寝ること
- ③准看護師として入社2年目です。まだまだ日々の業務をやるだけで精一杯ですが、職場の先輩達の指導を受けながら、患者さんの立場に立ったケアができるようになりたいです。将来は看護師になることが目標です。
- ④今まで選挙に行ったことはなかったのですが、連盟のことはあまりわかりませんでした。今回の選挙で国会議員がいることで、自分たちの職場環境や処遇が良くなるのが分かりました。



県北2支部

竹松 実乃里 (熊本リハビリテーション病院)

- ①テレビで医療ドラマをみること
- ②阿蘇までドライブに行くこと
- ③2年目でまだまだ知識不足ですが、早く戦力となれるように努力します
- ④いつも私たちの働きやすい環境を作っていただきありがとうございます。看護連盟会員であるという自覚を持って、しっかりと活動していきたいと思えます。



天草支部

M・M

- ①宅トレ、飼い猫と遊ぶこと
- ②家の掃除や遠く離れた地元に帰り友人や家族に会う。
- ③患者様が一番近くに寄り添える看護師として頑張ります。
- ④昨今のコロナ禍による医療界のひっ迫の中で、医療従事者の負担が増大しています。それによる離職者も増えているのが現状です。少しでも医療従事者への負担軽減につながるよう、現場の声を多く発信していきたいです。



県南1支部

入田 瑞稀 (さくら病院)

- ①映画鑑賞
- ②温泉、犬と遊ぶ
- ③新型コロナウイルス感染症の影響もあり大変でしたが、先輩たちの支援を受け乗り越えました。患者様に安全・安心な看護が提供できるよう頑張っていきます。
- ④会員として現場の声を伝え、連盟活動に協力していきたいと思えます。



県南2支部

M.A

- ①自宅で好きな映画をよく観ています。
- ②毎日仕事終わりにお酒を飲むことが楽しみです。
- ③知識やスキルを磨き、在宅復帰される患者様がその人らしい生活が送れるよう積極的に支援していきたいと思えます。
- ④看護師の職場環境・処遇改善には政治の力が必要で、連盟会員になり初めて応援活動の重要性を理解することができました。処遇改善に向け活動されてきた連盟の方々の力を感じていると同時に、今後更に政治に関心を持ち現場の声を発信していきたいと思えます。



県南3支部

O.M

- ①釣り
- ②釣りに行ったり、買い物に行くこと
- ③勉強会や研修に積極的に参加し、知識をもっとつけたい
- ④患者様に寄り添った看護を提供できるよう、1日1日成長できるよう努力していきます



県南4支部

入江 祐公 (医療法人愛生会 愛生記念病院)

- ①買い物
- ②おいしいお酒を飲むこと、スポーツ
- ③当法人の会員を2名増やす
- ④私たち看護職が活力を持って働くことができる環境整備を一緒に頑張っていきたいと思えます。宜しくお願いします。



東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

東洋羽毛では「睡眠(健康)指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

《テーマ例》

- 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- よく眠れる、眠りのお話し！?
- よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- 寝る門には福来る！
- 体内時計を整えてよりよく眠る方法
- 早起き・早寝・朝ごはんが得意いっばい
- 医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っていきます。

※セミナーは研修内容及び研修時間についてご相談の上、実施させていただきます。
※セミナーはご希望により何回でも受けることが可能です。

〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号
フリーコール 0120-382808

会員募集中!

入会はお済みですか?



看護職の
労働条件
改善



国民の
健康と福祉の
向上

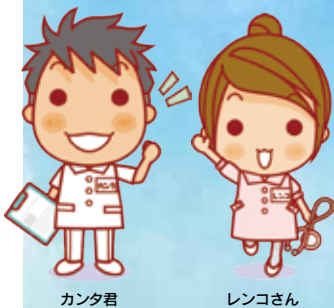


健康で
明るく暮らせる
社会の実現

看護連盟は、
看護協会の目的達成に必要な
政治活動を行い、
国民の健康と福祉の向上に
貢献します。

年会費 日本看護連盟会費 5,000円
熊本県看護連盟会費 2,500円 合計 7,500円

申込方法 入会申込書を会費と共に熊本県看護連盟へご提出ください。
※詳細は、右のQRコード(熊本県看護連盟HP)よりご確認ください。



入会状況

(9月25日現在)

	2020年度	2021年度	2022年度
看護協会(人)	15,880	15,820	15,495
看護連盟(人)	7,262	7,212	6,679
協会員比率(%)	45.7%	45.6%	43.1%

お知らせ

熊本県看護連盟会員研修会
たかがい恵美子衆議院議員の国政報告会ならびに語る会
日時: 2022年11月5日(土) 13:00~16:30
会場: ホテル熊本テルサ

熊本県看護協会・看護連盟合同研修会
友納りお参議院議員の国政報告会ならびに意見交換会
日時: 2022年11月26日(土) 13:30~17:00
会場: ホテル熊本テルサ

熊本ポリナビワークショップ
日時: 2023年1月14日(土) 予定


編集後記

新型コロナウイルス感染への不安が続くなか、大型台風14号通過により心休まることなく、くらしにも影響が及んでいます。一日も早く、日常と平和が戻ることを願うばかりです。



広報委員は新メンバーとなりました。今後も皆様に情報を発信してまいりますので、よろしくお願いいたします。

- 広報委員/山本江梨子 上田 瑞保 林 和美
井野美穂子 福田 麗子
- 担当役員/嶋田 晶子 村上 元子



真珠の命である「てり」にこだわって30年。万全のアフターサービスとワンランク上の真珠を提供し続けてきました。
あこや真珠ネックレスはもちろん、普段身につけられるカジュアルなものまで多数取り揃えております。

お任せ下さい!
夢100%...心の栄養分
暮らしのコーディネート



熊本県看護連盟推薦
ISHIN
〒862-0920 熊本市東区月出8丁目3-52
0120-32-2020

取扱品目

- 羽毛ふとん
- ムートンカーペット
- 真珠製品

